

報道機関 各位

地の酒フェスタ＋脱出ゲーム開催のご案内

2015年11月18日

長浜バイオ大学

問合せ先：広報担当 伊藤 克哉

TEL.0749-64-8100（代）E-mail:kouhou@nagahama-i-bio.ac.jp

長浜バイオ大学のキャリア教育科目「長浜魅力づくりプロジェクト」を受講している学生たちが企画する、「呑め！解け！遊べ！地の酒フェスタ＋脱出ゲーム in 長浜」を来年1月16日（土）、17日（日）の両日、大手門通りを中心とした長浜市街地の商店街で開催します。

このイベントの開催についてお知らせいたしますとともに、報道いただきますようお願いいたします。



<イベントの内容>

新酒のフレッシュな味わいを通じて、日本酒の良さを知っていただくための「地の酒フェスタ」。そして、いま話題の「脱出ゲーム」。通常、これらのイベントは建物のなかで開催されますが、今回の特徴は商店街を舞台として、しかも2つのイベントを同時に開催することにあります。長浜の風情ある街並みを、散策しつつ楽しんでいただける企画となっています。

この企画は、「平成27年度 滋賀県にぎわいのまちづくり総合支援事業」に採択されています。

「呑め！解け！遊べ！地の酒フェスタ＋脱出ゲーム in 長浜」

日時：2016年1月16日（土）-17日（日） 午前11時～午後4時

会場：大手門通りを中心に長浜市街地の商店街

主催：長浜バイオ大学・長浜魅力づくりプロジェクト

【地の酒フェスタ】

湖北の酒造メーカー（日本酒、ビール、ワイン）に加え、滋賀県内の蔵元にも参加をいただき、滋賀県各地の「地の酒」の試飲会として開催するものです。各蔵元の新酒を同時に味わうことのできる贅沢なフェスタです。

黒壁 AMISU のプロデュースのもとに、米農家「百匠屋」×富田酒造×本学学生のコラボにより昨年開発した、「純米吟醸 長濱」の新酒も味わっていただくことができます。

また、学生たちにより地元産品を使った肴のレシピ開発がすすめられており、当日お披露目する予定となっています。

【脱出ゲーム】

「脱出ゲーム」とは、ストーリーに基づいて、謎を一つずつ解いていくことでクリアするゲーム型のイベントです。学生たちによる「脱出ゲーム」では、商店街に協力をいただき、商店街のなかに用意されたクイズを解きながら商店街を巡っていくという趣向です。

今回は2種類の脱出ゲームを準備しています。一つは、親子向けに「琵琶湖の神の怒りを買った盗賊が盗んだお宝を返す」というアドベンチャー仕立てのストーリー、もう一つは大人向けに「秀吉が交わした兄弟盃の器を探す」という戦国時代劇仕立てのストーリーとなっています。

昨年開催した「参加型脱出ゲーム～現代の長浜から脱出せよ！～」から、さらに進化したゲームにご期待ください。

<長浜魅力づくりプロジェクトとは>

「長浜魅力づくりプロジェクト」は、2年次生対象の本学のキャリア教育科目で、学生とまちの人たちとの協力で、長浜と湖北の魅力を伝えるイベントを作りあげるプロジェクトです。

イベントを企画・提案し実施する中で、地域の人たちとの多様な交流を通じて「就業力」を実践的に高めていくことを目標にしています。

【これまでの実績】

2012年1月21日 「石けん作り講座@東北元気市場」

→ 東北元気市場の一企画で、東北ゆかりの花や果実の香りをつけた石けん作り体験講習

2013年1月19日～27日 「カブかぶランチ期間限定発売@カフェレストラン洋屋」

→ 長浜らしさを追求したランチメニューを、カフェレストラン洋屋とのコラボで開発

2014年1月18日、19日 「フララのいえ@長浜バイオ大学町家キャンパス」

→ 町家キャンパスを市民の方々のつながりの場に！をテーマに親子で集い楽しめるイベントを企画

2015年1月17日、18日 「現代の長浜から脱出せよ！@黒壁エリア」

→ 長浜のまちを舞台にした参加型脱出ゲームを企画

2015年2月21日 「地酒『純米吟醸 長濱』PV作成」

→ 米作りから酒の仕込みまで体験し、若い世代に日本酒を知ってもらうPVを作成



11月7日と8日に手作りの懸垂幕を作り、大手門通りに3枚掲出しました。
裏面には「長浜盆梅展」のポスターを貼りつけ、盆梅展の宣伝もしています。